

令和4年度 指定管理者モニタリング総合評価表

1. 指定管理者概要

施設名	江津市桜江B&G海洋センター、長谷地区体育館、川越地区体育館、桜江第1柔剣道場	
指定管理者	名称	公益財団法人 江津市教育文化財団
指定管理期間	令和4年4月1日 ~ 令和9年3月31日	
市所管課(問合せ先)	社会教育課 文化スポーツ振興係	
	TEL	0855-52-7959
	E-mail	shakaikyoiku@city.gotsu.lg.jp

2. 指定管理者による自己評価(総評)

評価	<p>令和4年度も引き続き主催大会については、主管団体に協力いただき新型コロナ感染防止対策(入場者制限、参加者名簿提出、検温、手指消毒、器材消毒、換気等)を徹底し、グラウンド・ゴルフ大会、小学生バドミントン大会が開催できました。教室では、バドミントン2教室、剣道教室、海洋クラブカヌー教室を場所に応じて感染防止対策を行い開催しました。B&G財団連携事業の「スポーツ大会県大会(水上の部)」、「中国ブロック大会(水上の部)」への出場、そして、「海ごみ0フェスティバル」、「水辺の安全教室」、「クリーンフェスティバル」、「カヌー体験試乗会」、「BG塾事業(年5回)」を開催しました。なお、「体験格差解消事業(カヌー教室)」、「海洋性スポーツ教室(カヌー教室)」は、大雨による八戸川増水ため中止しました。また、PR活動として桜江いきいき祭りに「バーチャルカヌー体験」を実施しました。さらに地域連携事業として、地域からの要請による出前講座「ポッチャ」「ウォーキング」等を指導しました。これらの総合的評価としてB&G財団から「14回特A評価」を受けました。次に桜江町内3地区体育施設の管理は、職員による週1回の定期巡視等により、施設・設備を点検しました。あわせて各管理人とは月一回、利用の状況を確認する中で、要望等を把握しています。利用者からの苦情、要望については、関係利用団体の日常活動での情報交換をとおして聴取しております。なお、問題が発生した場合は、速やかに財団事務局へ報告するようにしています。</p>
課題と今後の対応	<p>コロナ禍で気軽にスポーツ活動を行うことが制限されており、また、人口の減少が施設の利用低下に現れている感があります。これからは「利用団体への貸館」ではなく、「共同または共催」の形で利用団体の運営に関わっていきながら、住民の継続的なスポーツ活動展開が必要と思います。</p> <p>桜江体育施設は、老朽化による修繕箇所が増加していますが、社会教育課と連絡調整を円滑にすすめ、早期改修をめざします。</p>

3. 市(施設所管課)の評価(総評)

評価	<p>B&G海洋センターでは、いつもスポーツを楽しむ子どもや大人の声が賑やかに聞こえ、スポーツ振興の場として、運営、施設管理がされていると思われます。</p> <p>利用状況についても、コロナ前とまではいきませんが、緩やかに増加しており、今後も積極的な運営を続けていただきたいと思います。</p> <p>地区体育館については、利用のほとんどが体育施設としての利用がされていない中、今後の運営、管理について、指定管理者とだけでなく、庁内において適切な協議を重ねていきたい。</p>
課題と今後の対応	<p>B&G海洋センターの施設修繕については、適切な補助事業を活用し、施設の長寿命化を念頭に計画していきたい。</p>